■ 公募情報

公募No.	2027R-88
職種	有期研究員
部署	サイバーセキュリティ研究所AIセキュリティ研究センター
研究テーマ	AIを活用したソフトウェアのセキュリティ評価・脆弱性解析に関する研究
研究テーマ要旨	AIセキュリティ研究センターでは、サイバー攻撃の高度化やソフトウェアの大規模化・複雑化に対応するため、人工知能（AI）技術を活用したソフトウェアのセキュリティ評価、脆弱性の発見・解析およびその自動化・高度化に関する研究開発を推進している。 本業務では、サイバーセキュリティおよびAI分野における研究者として、大規模言語モデル（LLM）をはじめとするAI技術と、ファジング、静的解析、動的解析等のソフトウェア解析技術を組み合わせ、ソフトウェアに内在する脆弱性を効率的に発見・解析するための新たな技術の研究開発に従事する。 具体的には、経験・専門性・適性等を踏まえ、以下に示す研究テーマのうち、一部または複数のテーマを担当する。 ・大規模言語モデル（LLM）等のAI技術を活用したソフトウェア脆弱性の検知・解析手法の研究開発 ・AIとファジング、静的解析、動的解析、プログラム解析等を組み合わせた脆弱性発見技術の研究開発 ・AIを活用した脆弱性探索、テストケース生成、コード解析、脆弱性原因分析等の自動化・高度化 ・ソースコード、バイナリ、実行時情報等を対象としたAIによるセキュリティ解析技術の研究開発 ・脆弱性検知・解析手法の有効性を検証するための評価手法、データセットおよびベンチマークの研究開発 ・研究成果に基づくプロトタイプシステムや脆弱性検知・解析ツールの設計・実装および実証評価 研究者は、国内外の最新の研究動向や関連技術を踏まえて具体的な研究課題を設定し、新たな手法の提案、設計・実装、実験・評価および分析を主体的に行う。また、得られた成果を査読付き論文、国際会議等を通じて国内外に発信する。
自発的な研究活動等の実施に関して	職務への専念義務があります。
科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務該当の有無	【有】
応募要件	工学系又は情報系の博士号を有する者、又はこれと同等の研究能力・研究実績を有する者。 サイバーセキュリティ、ソフトウェア工学、プログラム解析、人工知能、機械学習その他の本研究に関連する分野における研究実績を有し、査読付き論文等の発表実績を有すること。 ソフトウェアセキュリティおよびAIに関する基礎知識を有し、以下のいずれかに関する専門知識又は研究経験を有することが望ましい。 ・ソフトウェア脆弱性の検知・解析 ・ファジング、静的解析、動的解析又はプログラム解析 ・ソースコード又はバイナリ解析 ・機械学習又は深層学習を用いたソフトウェア解析 ・大規模言語モデル（LLM）又は生成AIを用いたコード生成・解析 ・AIを活用した脆弱性検知、セキュリティテスト又はプログラム解析 Python、C/C++等のプログラミング言語を用いて、研究アイデアを自ら実装し、実験・評価を行う能力を有すること。また、既存の解析ツール、AIモデル、オープンソースソフトウェア等を組み合わせて研究用プロトタイプを構築できることが望ましい。 国内外の研究動向を調査・分析し、自ら研究課題を設定して主体的に研究を推進する能力を有すること。また、国内外の研究者と連携して研究を遂行するためのコミュニケーション能力および協調性を有すること。英語による論文の読解・執筆および研究成果の発表ができること。
募集人員	1 人
本年度契約期間	採用日　～　令和10年3月31日（更新の可能性：有り）
更新した場合の雇用期間（又は期日）	一定の条件を満たした場合に、採用日より最長5年
給与(本給)	541,000円　～　558,000円/月 本給は学歴や職務経験等を考慮し決定します。ただし、本給については、国家公務員の給与に準拠していることから国家公務員の給与に改正があり、当機構労働組合等の合意後に本給の改定が生じた場合は変更する。
勤務地名称	イノベーションセンター (東京都中央区)
勤務頻度	週5日（週37時間30分勤務）　※時間外労働有

※従事する業務及び勤務地の変更の範囲：原則として変更無し
※部署の名称、勤務地の名称、及び研究テーマや研究テーマ要旨内の表現に関しては、組織改編等により変更となる場合があります。

NICT有期雇用職員公募情報：https://www.nict.go.jp/employment/apply.html